

報道関係者 各位

## ■□■□「あしなが育英会」の活動に対する支援について□■□■

豊丸産業株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役会長 永野信吉、代表取締役社長 永野光容）は、この度、設立50周年記念事業の一環ならびに社会貢献活動の一助として、病気、災害、自殺などで保護者を亡くしたり、重度後遺障害で働けない家庭の子どもたちに対する奨学金制度を運営している「[あしなが育英会](#)」に今年度の売上金額の一部を支援させていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

### 【概要】

弊社、豊丸産業株式会社はおかげさまで設立50周年を迎えることができました。  
これもひとえに日頃よりお取引いただいておりますパチンコホール様、協力会社様はもとより、エンドユーザーの皆様からの厚いご支援の賜物でございます。  
今後もより多くのパチンコファンに楽しんでいただける製品を開発・製造・販売していくと共に、社会に貢献できる企業へと躍進するために、一層の努力を重ねて参る所存でございます。  
その社会貢献活動の一環といたしまして、次世代を担う若者たちに広く教育の場が提供されることを願い、この度、微力ながら「あしなが育英会」への支援をさせていただくこととなりました。

### 【支援内容】

対象期間：平成21年5月～平成22年4月末（弊社第50期事業年度）  
支援内容：対象期間中に弊社が販売したパチンコ遊技機の売上金額の一部

### 【あしなが育英会とは】

あしなが育英会の「遺児と共に歩む」運動は、1967年に始まりました。  
名も明かさず、そっと遺児を支え続けるアメリカの小説『あしながおじさん』（ジョン・ウェブスター著）。物語そのままに、遺児を思い、共感くださった「あしながさん」の無償の愛で、6万人以上の遺児が進学の夢をかなえ、「感謝」と共に力強く社会に巣立っていきました。

遺児たち一人ひとりが、「暖かい心」「広い視野」「行動力」、そして「国際性」を兼ね備え、広く社会に貢献できるような人間に育ててほしいという願いの下、遺児たちの奨学金や心のケアサポートプログラムなどの活動をすべて個人の方々が中心の寄付によって運営している団体です。

### <本件に関するお問い合わせ先>

豊丸産業株式会社

〒453-0803 愛知県名古屋市中村区長戸井町3丁目12番地  
総務人事グループ

中村 達弘 [[t.nakamura@toyotec.co.jp](mailto:t.nakamura@toyotec.co.jp)]

三浦 昭次 [[s.miura@toyotec.co.jp](mailto:s.miura@toyotec.co.jp)]

TEL：052-452-8115 FAX：052-452-0354

H P：<http://www.toyotec.co.jp/>